

平成27年度障害者支援施設静心園事業報告書

障害者支援施設静心園は利用者本位の支援の提供を基本としサービス管理責任者による個別支援計画の策定および定期的な見直しにより利用者様の自己決定を尊重し利用者様一人ひとりの支援計画に基づいたサービスの提供に努めました。利用者様の人権および尊厳を守るため障害者支援施設静心園虐待防止・権利擁護ガイドラインによる人権侵害防止への取り組みや施設における身体拘束廃止および緊急やむを得ない場合の解除に向けた介護方法を検討し安心・安全かつ良質なサービスの提供と利用者様との信頼の向上に向けて取り組みました。利用者様一人ひとりその人らしい生活を支援することを目的として、「平成27年度社会福祉法人けやきの村事業計画」に基づき、それぞれの事業および分野で次の各項目にそって事業を実施しました。

1. 運営管理及び諸会議

- (1) 施設は、利用者の立場に立った施設支援を提供することを目標に次の整備を行いました。
- ①ベッド廻りカーテンの更新
 - ②高架水槽鉄骨架台塗装工事
 - ③電動ギャッジベッド2台更新
 - ④ナースコール設備の更新（福島県共同募金配分金事業）
 - ⑤厨房ガスレンジの更新
 - ⑥厨房ガス回転釜の更新
 - ⑦厨房冷蔵庫の更新
 - ⑧運動昇降式平行棒の更新
 - ⑨交互牽引滑車運動器の更新
 - ⑩非常照明修繕工事
 - ⑪園庭・屋外洗い場排水工事
 - ⑫音響システム修繕
 - ⑬スーパークレープ更新
 - ⑭プログラムチャイマー寄贈（家族会様）
 - ⑮水槽類清掃
 - ⑯引き分けエンジン装置取替工事
- (2) サービス提供の主体として、利用者の選択に十分応えることができるよう、サービスの質の向上を図るため「障害児・者のサービス共通評価基準」をもとに自己評価を行いました。
- (3) 個別支援計画作成会議を開催し、利用者の生活の質を重視したその人らしい快適な生活が送れるよう、利用者個々の状況及びニーズに基づいた個別支援計画書を作成し、計画に基づき適切なサービスの提供に努めました。
- 個別支援計画策定会議開催回数：23回
個別支援計画作成対象利用者：50名
- (4) 施設の適正な運営及び行事等の計画立案のため職員会議を開催しました。
- 職員会議開催回数：12回
- (5) 公正・公平な事業運営と利用者のサービス選択に資するため、サービス内容に関する情報の提供、財務諸表及び事業報告書等の開示を行うとともに、法人機関紙として「けやきの村便り」を3回発行しました。
- (6) 福祉サービスに対する利用者の苦情や意見を汲み上げ、利用者と施設が対等の関係を築く

とともに、利用者本位の福祉サービス提供を実現するために苦情解決体制の推進を図りました。詳細については、「3. 苦情への対応について」を参照。

苦情受付件数：〇件

(7) 利用者が施設において安心、安全な生活が送れるよう、ヒヤリ・ハット報告による未然防止及び事故が発生した場合の再発防止に努めました。詳細については、「4. 事故防止について」を参照。

ヒヤリ・ハット・事故報告件数：182件

(8) 職員の研修会への参加については、福島県社会福祉協議会研修センター主催の研修会を中心参加し資質の向上に努めました。

参加した外部研修会	①県研修センター主催による研修会	13回	18名
	②関係団体主催による研修会等	15回	28名

参加した内部研修会及び勉強会

法人主催	研修会	1回	3名
	普通救命救急講習会	2回	4名
施設主催	勉強会	13回	108名
	OJT	3回	41名

介護職員等によるたんの吸引等の研修関係

①不特定の者対象の研修	1回	2名
②指導者養成講習会	0回	0名
③特定の者対象の研修	1回	7名

(9) 平成27年度福島市障がい者週間記念事業の実務担当者として2名の職員が参加し、啓蒙活動及び「ふれあいの集いスタッフ」として関わりました。

(10) 中野地区展覧会の実行委員として企画・運営に参画し、地域活動を支える団体としてその一翼を担いました。

(11) 中野小学校のPTCAに参加し、小学校の行事スタッフとして関わりました。

(12) 中野地区大運動会共催団体として、参加しました。

2. 利用者へのサービス提供について

(1) 生活支援

①利用者の生活の質を重視したその人らしい快適な生活が送れるよう、利用者個々の状況及びニーズに基づいた個別支援計画書を作成し、計画に基づき適切なサービスの提供に努めるとともに、適切な時期にモニタリングを行い、利用者の実情に沿った計画の見直しなど、きめの細かいサービス提供に努めました。

②きめの細かい個別支援の提供のため、利用者の状況をできるだけ詳細に記録することに努め、個別支援計画作成やモニタリングに際して貴重な記録となりました。

③防火管理上の安全を図るため、機械室・調理室・洗濯室の火気・電気設備の自主点検を実施しました。

④利用者の身体的機能の維持及び向上を図るとともに、安全で安心できる環境を整え、一人ひとりがその人らしく生活を楽しめるよう個別支援を実施しました。

(2) 各種訓練等の実施

①介護外出

福島市内など（22回実施、延べ43名参加）

②余暇活動

介護散歩（15回、延べ 48名参加）

カラオケ（47回、延べ919名参加）

クラブ活動；園芸クラブ （2回、延べ 26名参加）

音楽クラブ （3回、延べ 56名参加）

創作クラブ （5回、延べ117名参加）

調理クラブ （5回、延べ181名参加）

文芸クラブ （2回、延べ 50名参加）

レクリエーションクラブ（3回、延べ 50名参加）

③ボランティアの受入

*フィールアニマル（アニマルセラピー；3回、延べ89名参加）

*米谷威和臣のやさしい篠笛教室

（民謡、篠笛、尺八演奏；1回、延べ27名参加）

*市民オーケストラ（1回、延べ40名参加）

*かめのこクラブ（歌、ギター、尺八演奏；3回、延べ 45 名参加）

*聖光学院野球部ボランティア活動

（清掃活動、レクリエーション活動参加；2回、監督他39名来園）

④お盆休暇・年末年始休暇の帰省状況

お 盆 休 暇（8月13日～ 8月16日）14名（内日帰り4名）

年 末 年 始 休 暇（12月29日～ 1月 3日）12名（内日帰り1名）

（3）父兄参加・地域開放行事の実施

①施設主催花見会（4月25日）利用者50名、父兄35名、町内会等5名

②施設主催納涼祭会（7月29日）利用者50名、町内会等10名

③法人主催納涼大会（8月6日）利用者3名

④けやき祭（9月27日）利用者50名、父兄25名

⑤施設主催芋煮会（10月17日）利用者50名、父兄31名、町内会等6名

（4）対外行事への参加

①三井流舞踊感謝大会（4月5日）利用者2名

②福島市障がい者スポーツ大会（10月10日）利用者2名

③中野地区大運動会（10月11日）利用者3名

④ポップサーラス郡山講演（7月31日、8月7日）利用者延べ6名

（5）対外作品展への出品

①福島市福祉作品展出品（12月5～7日）4名、3作品 1グループ、1作品

②中野地区展覧会出品（2月13～14日）4名、3作品 1グループ、1作品

③NHKハート展に作品応募1名1作品

（6）機能訓練

週5日（月～金）で243日実施

延べ参加利用者人数；2804人

1日平均人数 ；11. 54人

（7）集団リハビリテーション

5月26日より週3回（火、水、金）で82回実施

延べ参加利用者；767人

1日平均人数 ；9. 3人

(8) 健康管理

①健康診断の実施

第1回実施期間；平成27年5月 受診者数；48名

第2回実施期日；平成27年11月～12月 受診者数；49名

②結核検診

実施期間；平成27年11月～12月 受診者数；49名

③体重管理

体重測定；12回実施

④血圧測定；毎月実施

⑤嘱託医出務；週1回

⑥入院の状況

延べ入院者数；13名（実人数5名） 平均入院期間；28日間

⑦口腔ケア対策

内容；歯磨き指導、除石 回数；45回

⑧インフルエンザ予防接種（49名実施）

(9) 給食状況

①嗜好調査の実施（1月18日～1月29日）

②給食委員会の開催；毎月1回

③選択メニューの実施回数；58回

④治療食等の実施

⑤刻み食の実施（刻み食・ブレンダー食）

3. 苦情への対応について

平成27年度における苦情については、下記のとおりです。

苦情受付件数；0件

利用者友の会（自治会）役員と毎月集まりをもち、意見や要望を聞く機会を多く作っており、毎回役員が利用者の皆さんから集めた声や、役員自らが感じていること、考えていることをたくさん出して頂いています。利用者様への対応について、安心して楽しく安全に生活していただけるように、職員一同共通の認識を持ち努力しているところです

4. 事故防止について

- (1) 避難訓練の実施 ; 年7回実施
- (2) 通報訓練（法人全施設合同） ; 8月27日
- (3) 総合避難訓練の実施 ; 7月30日、10月28日、延べ2回実施
- (4) 飯坂消防署による立入査察 ; 7月24日
- (5) 防災講座；講師、飯坂消防署予防保安係長； 3月16日
- (6) 消防設備の点検 ; 年2回
- (7) たこ足配線等コンセントの点検 ; 隨時

(8) ヒヤリ・ハット及び事故報告件数について
ヒヤリ・ハット類型別割合については以下のとおり。

	平成26年度	平成27年度
利用者同士の接触	2件 (1. 3%)	0件 (0. 0%)
利用者の行為	30件 (18. 9%)	21件 (11. 5%)
外傷・医療的事項	13件 (8. 2%)	10件 (5. 5%)
誤薬等薬に関する事項	19件 (11. 9%)	28件 (15. 5%)
転倒・転落	47件 (29. 5%)	55件 (30. 2%)
職員の行為	11件 (6. 9%)	13件 (7. 1%)
その他	37件 (23. 3%)	55件 (30. 2%)
合計	157件 (100. 0%)	182件 (100. 0%)

利用者様に安全に安心して生活して頂くためヒヤリ・ハット（インシデント）、
事故報告書によりリスクマネジメント会議を開催し事故予防と再発防止に努めました。

5. 施設の利用状況

入所者（定員52名）

月	月初めの現員	在籍延べ日数	外泊・入院延べ日数	延べ実利用日数	利用率
4月	50人	1,500日	5日	1,495日	99.66%
5月	50人	1,550日	12日	1,538日	99.22%
6月	50人	1,500日	6日	1,494日	99.60%
7月	50人	1,550日	7日	1,543日	99.54%
8月	50人	1,550日	35日	1,515日	97.74%
9月	50人	1,500日	4日	1,496日	99.73%
10月	50人	1,550日	19日	1,531日	98.77%
11月	50人	1,500日	40日	1,460日	97.33%
12月	50人	1,550日	67日	1,483日	95.67%
1月	50人	1,538日	38日	1,500日	97.52%
2月	49人	1,421日	0日	1,421日	100.00%
3月	49人	1,502日	13日	1,489日	99.13%
合計	598人	18,211日	246日	17,965日	98.64%
平均	49人	1,517日	21日	1,497日	

短期入所者（空床利用）

	月初めの 現 員	在 籍 延べ日数		月初めの 現 員	在 籍 延べ日数
4月			11月		
5月			12月		
6月			1月		
7月			2月		
8月			3月		
9月			合 計	0人	0日
10月			平 均	0人	0日